



アドビ株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー

アドビ、IBM、Red Hat と顧客体験の変革を促進する 戦略的パートナーシップを締結

ハイブリッドクラウドを利用する規制産業を初期の対象に

【2020年7月22日】

Adobe（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）、IBM（本社：ニューヨーク州アーモンク）、Red Hat（本社：ノースカロライナ州ローリー）は、特に規制の厳しい業界のお客様のデジタル変革の加速とリアルタイムのデータ・セキュリティー強化を支援するため、3社における戦略的パートナーシップを締結したことを発表しました。これにより、お客様は、カスタマー・ジャーニー全体にわたり、よりパーソナライズされた顧客体験の提供が可能になり、エンゲージメント、収益性、ロイヤルティの向上を促進できるようになります。

現在、企業のデジタル変革への取り組みの一環として、中核的な業務処理の多くがクラウドに移行しています。そのような状況下で、「Cスイート」と呼ばれる企業の経営幹部たちの責任は、セキュリティー遵守を最優先にしながら、顧客の要求にいかに応えるかに再定義されつつあります。データ駆動型マーケティングが重視される昨今、特に銀行やヘルスケアなどの特に規制の厳しい業界の最高マーケティング責任者（CMO）やチーフ デジタル オフィサー（CDO）は、企業と個人を含む顧客の重要情報の管理者としての責務も担っています。そうした経営幹部たちにとって、有意義な顧客体験の提供と同様に、データの保護が最優先事項となっています。

このパートナーシップで重点的に取り組む領域は以下のとおりです：

- **ハイブリッドクラウドに対応した柔軟性のあるデプロイメント**：アドビと IBM、Red Hat は、企業のコンテンツとアセットの管理および配信システムを、あらゆるタイプのハイブリッドクラウド環境上で構築できることを目指します。これには、パブリッククラウドを複数組み合わせ合わせたものから、オンプレミスのデータセンターを組み入れた環境までが含まれます。具体的には、Adobe Experience Cloud の一部である Adobe Experience Manager 6.5 を、業界をリードするエンタープライズ・オープンソースのコンテナプラットフォームである Red Hat OpenShift 上で認証して提供します。これによ

り、IBM は企業のクラウド環境をそのままに、顧客データの保持、アクセスおよび活用を実現します。

- **アドビの製品を金融サービス基準で提供：**IBM の金融サービス対応パブリッククラウドを活用し、Adobe Experience Manager の提供範囲を金融業界向けに拡張します。これにより、企業の担当者がパーソナライズされた顧客体験を提供する際に、最高のセキュリティと規制要件を満たせるように支援します。
- **アドビと IBM のサービス連携：**IBM Services においてビジネスデザインに特化した IBM iX は、サービスメニューを拡張し、アドビのコアなエンタープライズ・アプリケーションを網羅します。これにより、Adobe Experience Cloud をはじめ、今後は Adobe Creative Cloud、Adobe Document Cloud いずれのお客様に対しても、より広範囲かつ統合されたサポートを提供していく予定です。グローバル企業がビジネスのあらゆる接点において顧客の信頼を得るためには、パーソナライズされた顧客体験が欠かせませんが、IBM iX はそのデザインと実装にデータを活用し、大規模に展開することを促進します。

アドビのデジタルエクスペリエンス部門担当エグゼクティブ・バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーのアニール・チャクラヴァーシー (Anil Chakravarthy) は次のように述べています。「今日、企業は、顧客とデジタルで確実に繋がるための努力をこれまで以上に求められています。IBM と Red Hat とのパートナーシップにより、規制産業の企業がこの要請に応えられるよう支援できることを嬉しく思います。お客様は各種規制を遵守した上で、リアルタイムの顧客データを活用し、あらゆるデジタルタッチポイントに安全かつ大規模に顧客体験を提供できるようになります。」

また、IBM Global Markets のシニアバイスプレジデントであるブリジット・ヴァン・クラリンゲン (Bridget van Kralingen) は次のように述べています。「今日、業界を問わず、あらゆるビジネスが『顧客体験ファースト』であることが求められています。そこに信頼性とテクノロジーの柔軟性を重視するアプローチで取り組めば、データが計り知れない価値を生む可能性があります。アドビのマーケティングの専門知識、IBM の規制の厳しい業界における専門知識、そして Red Hat のオープンイノベーションを融合させることで、企業は信頼性に支えられたデータ活用ができるようになり、新たな競争優位性をもって成長することができます。」

Red Hat クラウドプラットフォーム担当シニア・バイスプレジデントのアシーシュ・バダニ (Ashesh Badani) 氏は、次のように述べます。「デジタルエコノミーにおいて競争力を維持するには、イノベーションを迅速に実現しなければなりません。このコラボレーションを通じ、アド

ビ、IBM、Red Hat の 3 社は、オンプレミスのデータセンターでも、複数のパブリッククラウドでも、あらゆるハイブリッドクラウド環境で、企業が柔軟性とスピードをもって優れたデジタル顧客体験を提供できるようにします。」

本パートナーシップの一環として、IBM はアドビを「エクスペリエンスのグローバルパートナー」に指定し、Adobe Experience Cloud および、それに含まれるエンタープライズアプリケーションの採用を開始、自社のグローバルマーケティングの変革に活用していきます。

Adobe Experience Manager について

Adobe Experience Manager は、主要な業界アナリストにより最も先進的な、企業向けデジタル顧客体験管理 (CXM) アプリケーションとして認められており、コンテンツ管理 (CMS)、デジタルアセット管理 (DAM)、デジタルサイネージ管理、カスタマーコミュニケーション管理 (CCM) といった拡張性、安全性、俊敏性に優れた各種サービスと連携しています。エクスペリエンスを主題にした主な調査報告書において、業界アナリストがアドビをリーダーとして位置づけるものは 25 にのぼり、これはテクノロジー企業のなかでも突出しています。

アドビについて

アドビは、世界を変えるデジタル体験を提供します。

アドビ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/>) に掲載されています。

IBM について

IBMとアドビの連携に関する詳細な情報はWebサイトをご確認ください。 (www.ibm.com/adobe-partnership)

Red Hat について

エンタープライズ向けオープンソースソフトウェア ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、Kubernetes などのテクノロジーを提供しています。お客様の新規および既存の IT アプリケーションの統合、クラウドネイティブ アプリケーションの開発、業界をリードする当社のオペレーティング システムによる標準化、および複雑な環境の自動化/セキュリティ確保/管理をお手伝いします。受賞歴を誇るサポート、トレーニング、およびコンサルティング サービスにより、Red Hat はフォーチュン 500 企業に対する信頼すべきアドバイザーとなっています。クラウドプロバイダー、システムインテグレーター、アプリケーションベンダー、お客様、お

よびオープンソース コミュニティの戦略的パートナーとして、デジタルの未来に備えるための準備を支援します。

© 2020 Adobe Inc. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.